

# 森之宮病院で入院リハビリテーション治療を受けられる

## 患者さん及びご家族の方へ

### —臨床研究へのご協力のお願—

#### 1. はじめに

臨床研究とは、患者さんの協力のもと、患者さんから得られる情報をもとに、病気の診断法や治療方針を向上させることなどを目的として行われる医学研究です。

#### 2. 研究について

##### 【研究課題】

審査番号： 590

研究課題名： 回復期リハビリテーション病棟における脳卒中患者の退院時 FIM 予測

— 多職種カンファレンスと既存数式モデルによる予測値の関係性 —

##### 【目的】

脳卒中とは脳に酸素や栄養を供給している脳の血管が詰まったり敗れたりすることで脳に損傷が加わり、様々な脳機能に障害があらわれる病気で、脳梗塞や脳出血、くも膜下出血が含まれます。脳卒中の患者さんはリハビリテーション治療を受けられることで機能の回復を目指しますが、その達成度や達成するまでの入院期間などは、その人ごとに差が大きく、また予測が難しいという問題があります。これまでに様々な研究が行われ、予測するための計算式なども開発されていますが、十分に活用出来ていないのが現状です。今回、この研究では、我々が日々臨床で行っている予測の誤差が発生する原因を国際生活機能分類(ICF)の視点にもとづいて分類することで、その要因を調べ、予測精度を改善しつつ、リハビリテーション治療戦略の向上の糸口を探します。

##### 【対象】

2023年3月から2025年12月までの間に当院で脳卒中に対する回復期リハビリテーション入院を受けられた方が対象となります。

##### 【方法】

データは電子カルテに登録されている情報を抽出することで収集します。研究に用いるすべての情報は普段受けられている診療の範囲で測定、評価されているものです。研究に際して追加で新たに収集する項目はありません。

#### 【用いる試料・情報】

試料：（用いません）

情報：年齢、性別、入院日、退院日、リハビリテーション区分、診断、疾患発症日等、各種臨床アウトカムデータ

この研究のために持ち出される情報は氏名や生年月日、住所など個人を特定しうる情報をすべて消去します。研究成果を学会や論文で報告する際も個人が特定できる情報は利用しません。

#### 【予定期間】

2026年12月31日までを予定しています。

#### 【組織】

研究機関：森之宮病院 神経リハビリテーション研究部

研究責任者：部長 宮井 一郎

研究に際して外部機関への試料や情報の提供はされません。

#### 【資金】

この研究に関連しての外部資金提供はなく、当院で全費用をまかさないです。患者さんへの供与や、患者さんからの支払いはありません。

### 3. お問い合わせ

この研究に関する不明な点がある場合、さらに詳しく知りたい場合には以下へご連絡ください。対象となる患者さん及びそのご家族がこの研究への参加をご了承いただけない場合は、データの利用を停止し破棄しますので、以下へご連絡ください。なお、この研究にご参加いただけない場合でも、診療において患者さんに不利益は一切ございません。

研究代表者：宮井 一郎

担当者：神尾 昭宏

役職：副部長

所属：森之宮病院 リハビリテーション部

住所：〒536-0025 大阪府大阪市城東区森之宮2丁目1-88

電話：06-6969-9628

F A X：06-6969-9689